



火渡り祭

高尾山登

電話 ○四二(六六二)二二五
大本山 高尾山 藥王院 信徒課

當山では毎年三月第一日曜日に高尾山祈禱殿大広場にて、高尾山に春を招く恒行事として、高尾山修驗道による火渡り祭が、高尾山麓火渡り本尊ご賽前にいて盛大に執り行われます。

火渡り祭とは、高尾山主大導師のもと、全国各地の靈山で修行を重ねた山伏が、一心に諸願成就の祈りを捧げる、関東屈指の大祈禱法要であります。この勝行にあたり、御信徒の皆様より柴燈大護摩供にて使用される、御本尊・飯繩大権現様の功德を顯す御壇木のご志納を一本二万円にて募っております。

ご信徒の皆様、並びにご講中の講員様方におかれましては、高尾山の淨行に大いなるご信授を賜りますよう、謹んで御壇木のご志納をお願いを申し上げる次第でございます。

尚、ご志納の証として、ご芳名を薬王院境内に一年間掲示させて戴きます。
ご志納方法についての詳細は、高尾山薬王院信徒係までお問い合わせ下さい。

高尾山火渡り祭

柴燈大護摩供御壇木特別志納御案内

(三月十二日 日曜日)

高尾山の昆虫

アカジマトラカミキリ

87

九百種を超えるとされる日本産カミキリムシの仲間にはトカラカミキリという大きなゲループがいて、大半がその名のように黄色と黒の縞模様になっているのが特徴です。

厳密には配色は多様化し、灰色がかつた白地であったり薄茶色をした種もいて、バラエティに富んでいます。

その中でも赤い地に黒い縞模様の入るアカジマトラカミキリは実にユニークで、

オオトカラカミキリによく似ています。

本種は早出の虫ではなく、晩夏から秋にかけて見かけることが多く、この点は最大種である成虫はケヤキの大木に集まることが知られていますが、成虫に出会うのは思いの外難しく、むしろ地面に落ちているケヤキの材を持ち帰り管理すると、新成虫が羽化脱出して来ることが少なからずあります。

高尾には巨大なケヤキの木が多いことから、きっとアカジマトラのご神木が所々に点在するのでしょうか。この情熱的な色彩の本種に出会う機会があれば、誰もが感動すると思います。

(撮影・文 松島 孝)

平成二十九年度 丁酉(ひのとり)
高尾山節分会追儻式参加申込の御案内

二月三日(金)

歳男(女) 修行時間

第一回	午前五時(前日より当山で宿泊)
第二回	午前九時
第三回	午前十時半
第四回	正午
第五回	午後一時半
第六回	午後二時半

尚、各修行時間の三十分前、または、定員になり次第締め切らせて頂き、次の回の修行に入つて頂きますので、ご了承ください。

高尾山恒例の節分会(豆まき式)が、二月三日、身上安全、除災開運、厄除消滅、福寿円満等の祈願をこめて開催されます。

御信徒の皆様には、歳男・歳女に参加されますようおすすめいたします。

冥加料(祈祷料)三万円

お問い合わせ 高尾山節分会係
電話○四二(六六二)一一一五

☆北島さん奉納の胡蝶蘭

歌舞の大御所北島三郎さん(八王子市在住)より、胡蝶蘭三基を御奉納頂きました。

この胡蝶蘭は、北島さんが芸道五十五周年を迎えたことと、去る十一月二十六日、東京競馬場にて開催された競馬のG1レース、「第三十六回ジャパンカップ」において、北島さんの所有馬である、キタサンブラック号が見事に優勝を果たした御礼として当山へ奉納されました。

北島さんの更なるご活躍をお祈り申し上げますと共に、茲に感謝と御礼を申し上げます。

奉納御礼

こちょうらん

北島三郎さんより胡蝶蘭が届く